

ぱんだぐみだより

平成29年3月1日 尚徳福祉会 保土ヶ谷保育園

保育園の花壇にはちゅうりっぷの芽が顔を覗かせ、春がやってくるのをまだかまだかと待っている様です。子ども達は保育室では黙々とブロックや塗り絵を楽しみ、戸外では元気いっぱいボールを追いかけたり、縄跳びを跳んだりして体を十分に動かしています。

★年中児交流★

先月後半から保土ヶ谷区内の保育園（年中組）と交流が始まりましたが、2月には「かるた大会」に参加してきました。正月遊びで楽しんできたかるたですが、回数を重ねる毎にパワーアップ！手が出てくる数とスピードが速くなってきました。保育士も仲間に入れてもらいますが…こどもには敵いません。「せんせいはやくとらないとまけちゃうよ」と声を掛けカードを渡してきてくれる場面も見られます。そして大会当日、雨が降りそうな空模様でしたが手作りレインコートを持って出発！会場では他の保育園の友達が集まっており、お互い自己紹介を行いかるた大会が始まりました。普段使っているかるたの10倍ほどの巨大かるたも用意されており子ども達は「なんだ！あのデカイかるた！」と興奮気味でした。始めは少々遠慮気味でしたが、1枚取る事が出来るとエンジンがかかったのか、本気モードになる子どもの姿が見られました。「何枚取れましたか？」と声を掛けられると得意気に「4枚！」「5枚！」と答え前に出て保育園の名前や自分の名前を堂々と言う姿に嬉しくなりました。

★クッキング★

2月のクッキングはおからドーナツ作りでした。「おからってなに？」から始まったクッキングでしたが給食の先生から説明をしてもらいました。それぞれのテーブルで子ども達が役割分担を決めたり、一つの袋に入った小麦粉を2人で仲良くボールに入れたりする姿が見られました。生地が出来ると成形作業です。大人がイメージするドーナツはどんな形ですか？丸くて真ん中に穴が開いていますか？子ども達のドーナツは「ハート」「まんまる」「おせんべい」等様々でした。形が出来たら給食の先生にバトンタッチ！油で揚げてもらいおやつ時間に食べました。油で揚げる為「自分の作った形を覚えてね」と声を掛けましたが、さすが子ども達！覚えているんですね！「〇〇がつくったドーナツだ」と出来上がった事を喜んでいました。また一つ小さなコックさんのレシピが増えましたね。

★クラス懇談会★

クラス懇談会に参加して頂きありがとうございました。1年を通して成長したぱんだ組の話をさせて頂き保育士にとっても1年を振り返る事ができた良い機会となりました。

また、家庭での様子などのお話も聞く事が出来有意義な時間となりました。残り一か月となりましたが、引き続き保護者の皆様とお子さまの成長を共に喜んでいけたらと思っています。

宜しくお願い致します。

★1年を振り返って★

楽しく過ごせる1年は本当にあっという間です。9月からぱんだ組の子ども達と毎日一緒に過ごすようになり、一人ひとりの素敵な所を沢山見つける事ができました。色々な経験をしながら沢山の学びもあったのではないのでしょうか？たくさん歩き、たくさん遊び体力がつかまりました。自分たちの住む街へ出かけ、色々な場所がある事を知りました。クッキングを通して色々な食材があること、どのように作っているか知りました。ハサミ、糊など色々な道具に触れながら使い方を知りました。色々な経験をする事で遊びだけでなく生活が豊かになったと思います。来年度は年長組です。一人ひとりが自分の持っている「素敵」を活かしながら輝いて欲しいと思います。



★3月の保育★



少しずつ暖くなる時期、たくさん戸外に出掛ける機会を持ちながら小さな春を探したいと思います。そして、4月からはきりん組ですね。子ども達とぱんだ組での楽しかった思い出話をしながらきりん組になる嬉しい気持ちを共有して過ごしていきたいと思います。食育では、おにぎり作り、いちごサンド作り、炊き込みご飯作りを計画しています。

★おしらせ★

今月末には子ども達が次のクラスに移るにあたり、少しでも不安がない様に移行保育が始まります。保護者の皆さまには荷物の場所等でご不便をお掛けすると思いますがご協力お願い致します。詳しくは後日手紙でお知らせいたします。